

土佐塾、三島に快勝

宿毛

四国高校ラグビー新人大会

第18回四国高校ラグビーフットボール新人大会の1回戦4試合が18日、宿毛市総合運動公園（同市山奈町）で開かれた。高知中央と高知工の合同チーム（高知2位）は新田（愛媛1位）に12-31で敗れた。土佐塾（高知1位）は三島（愛媛2位）に42-5で快勝した。

高知合同は前半は無得点に終わったものの、後半は強豪新田を相手に12点を奪った。植田悠里主将（高知中央2年）は「一人ひとりが積極的にアクションを起こせなかったことが反省点。今後もしっかりコミュニケーションを取るようにしたい」と話した。

土佐塾は前半2分、FL吉松直輝選手（2年）が先制トライ。その後も点を重ね、三島に42-5で勝利した。吉松主将は「明日もファーストトライを取って、こちらに流れを持ってくるようにしたい」と意気込んだ。

また、城東（徳島1位）は坂出工（香川2位）に78-0で勝利。脇町（徳島2位）は高松北（香川1位）に22-17で勝利した。19日には決勝戦2試合が同公園である。

【松原由佳】



三島＝土佐塾 後半12分、トライを決める土佐塾のS.O松原。宿毛市山奈町芳奈の市総合運動公園で